
君がいた気がして

ミドロのりんご

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

君がいた気がして

【Nコード】

N0936Z

【作者名】

ミドロのりんご

【あらすじ】

ある日、君がいなくなった。

でも、ある日、空を振り仰ぐと――――

プロローグ

——あるもみじの舞う秋の晴れた日、君と初めて出逢った。
君は私のことを知らない。

——ある桜が咲く晴れた日、君と再び出会った。
君は初めて私のことを知った。

——ある桜が舞う晴れた日、君を好きになったことに気付いた。
君とはまだ話したこともない。

——ある桜の葉が風に揺れる日、君と初めて話した。
君はまだ私の名前しか知らない。

——ある雨の降る日、君がいなくなった。

ある日——

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0936z/>

君がいた気がして

2011年12月3日16時47分発行